

## 厚生労働大臣の定める掲示事項

1. 当院は、厚生労働大臣の定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です。

2. 入院基本料について

当院は、一般病棟入院基本料（急性期一般入院料4）（日勤帯、夜勤帯合わせて）入院患者10人に対し1人以上の看護職員を配置し、回復期リハビリテーション病棟入院料（回復期リハビリテーション病棟入院料1）（日勤帯、夜勤帯合わせて）については入院患者13人に対し1人以上の看護職員を配置しております。各病棟の実際の看護配置は別掲の「看護・看護補助配置一覧」をご参照ください。

### 看護・看護補助配置一覧

3. 入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制、意思決定支援及び身体的拘束について

当院では、入院の際に医師をはじめとする関係職員が共同して、患者様に関する診療計画を策定し、7日以内に文書によりお渡ししております。また、厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制、意思決定支援、身体拘束最小化の基準を満たしております。

### 身体拘束等適正化のための指針

4. 基本診療料／特掲診療料の施設基準の届出について

基本診療料／特掲診療料の施設基準に係る届出については、別掲の「施設基準届出一覧」をご参照ください。

### 施設基準届出一覧

5. 入院時食事療養について

当院は、入院時食事療養（Ⅰ）の届出を行っており、管理栄養士によって管理された食事を適時（夕食については午後6時以降）、適温で提供しております。

6. 保険外負担に関する事項について

保険外負担に関する事項については、別掲の「保険外負担一覧」をご参照ください。

### 保険外負担一覧

### 差額室料一覧

## 7. 保険外併用療養費（入院期間が180日を超える場合の費用）に関する事項

保険外併用療養費（入院期間が180日を超える場合の費用）に関する事項については、別掲の「入院期間が180日を超える場合の費用の徴収について」をご参照ください。

### [入院期間が180日を超える場合の費用の徴収について](#)

## 8. 明細書発行体制について

医療透明化や患者さんへの情報提供を積極的に推進していく観点から、領収書の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても、明細書を無料で発行しております。

なお、明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点、御理解いただき、ご家族の方が代理で会計を行う場合のその代理の方への発行も含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨をお申し出下さい。

## 9. 医療情報取得加算について

当院はオンライン資格確認(マイナンバーカードを利用した健康保険資格確認)を行う体制を有しています。受診した患者さんに対して、受診歴、薬剤情報、特定健診情報その他必要な診療情報を取得・活用して診療を行います。

正確な情報を取得・活用するため、マイナ保険証によるオンライン資格確認等の利用にご協力をお願いします。

## 10. 医療DX推進体制整備加算について

当院は医療DX推進の体制に関する事項及び質の高い診療を実施するために、以下の項目に取り組んでおります。

- 1) オンライン資格確認等システムにより取得した診療情報等を活用して、診療を実施しています。
- 2) マイナ保険証を促進する等、医療DXを通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでいます。
- 3) 電子処方箋の発行及び電子カルテ情報共有サービスの取り組みを検討しております。

## 11. 厚生労働大臣が定める手術に関する施設基準に係る実績について（令和6年1月～12月）

当院の手術件数については、別掲の「施設基準で掲示を指定されている手術件数」をご参照ください。

### [施設基準で掲示を指定されている手術件数](#)

## 12. 後発医薬品使用体制加算について

当院では、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しております。

現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いています。

当院では、医薬品の供給不足等が発生した場合に、治療計画等の見直し等、適切な対応ができる体制を整備しております。

なお、状況によっては、患者さんへ投与する薬剤が変更となる可能性がございます。変更にあたって、ご不明な点やご心配なことなどありましたら当院職員までご相談ください。

ご理解ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

## 13. 一般名処方加算について

『一般名処方』を開始しました。

現在、一部の医薬品について、十分な供給が難しい状況が続いています。当院では、後発品使用の推進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みを行っております。

後発品のある医薬品につきまして、特定の医薬品の供給が不足した場合であっても、患者さまに必要な医薬品を供給できるよう、薬剤の有効成分をもとにした『一般名処方』を行う場合がございます。

何卒、ご理解ご協力のほどお願ひいたします。

## 14. 院内感染防止対策に関する取組事項

当院の取組事項については、別掲の「院内感染防止対策に関する取組事項」をご参照ください。

### 院内感染防止対策に関する取組事項

## 15. 看護職員の負担軽減及び処遇の改善に関する取り組み事項

当院では、看護職員の負担軽減及び処遇の改善のため、下記の項目について取り組みを行っています。

### 看護職員の負担軽減及び処遇の改善に関する取り組み事項